

第17回 イタリア15世紀宮廷舞踊コース見学記(報告2)

幣原映智

会場「旧美術館」は重厚な歴史建築物。イタリアの無形文化財と謂うべき15世紀宮廷舞踊講座には絶好の場である。見学者は緊張しつつ授業を見、受講者が迷い乍らの動作から、試行の後、滑らかな動作を経て(形)、最初の心たる宮廷風の格調と優美に整えられるのを目撃して驚嘆した。古くは平和のために貴人が修練に励んだと言われる。日本の西洋古典舞踊愛好者も趣味娯楽を脱して、平和の精神を培うためにこの宮廷舞踊を研究することが期待される。